

## 事業計画の特徴

- 電力使用量が安定して大きく、常時稼働を行う**津幡町下水道浄化センター**を**PPA事業の実施モデルとして普及啓発に活用**し、事例として町内に水平展開することで、町民や事業者の太陽光発電設備の導入を促す。本PPAで若干量の発生が見込まれる**余剰電力を北陸電力(株)へ非FITにて売電し、その売電分の再エネ電力や再エネ価値を買い戻し、電力供給する新たな仕組みによるゼロカーボン・ドライブの実現**を検討する
- 老若男女の移動に用いられる**公用バス**や、**町営バス車両**をEVバスとすることにより、**カーボンニュートラルの「走る広告塔」**とする。また、「**動く大型蓄電池**」とし、エネルギーレジリエンスの向上にも資する。

### 事業計画の概要（民間） 再エネ：3,289kW

取組（個人）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>200件</li> <li>1,000kW</li> </ul>
蓄電池の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>25件</li> <li>125kWh</li> </ul>
ZEH化への補助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>8件</li> </ul>
高効率給湯器の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>185件</li> </ul>
取組（事業者）	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>6件</li> <li>2,289kW</li> </ul>

### 事業計画の概要（公共） 再エネ：657kW

取組	規模
太陽光発電設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>8件</li> <li>657kW</li> </ul>
高効率空調設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>3件</li> </ul>
EVバスの導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>3台</li> </ul>

### 事業計画の効果・費用

再エネ導入	CO2削減	総事業費	交付金額	計画期間
3,946kW	73,199 t-CO2	10.9億円	4.3億円	令和5年度 ～ 令和10年度

### 取組のイメージ

#### ■ 下水道浄化センター太陽光発電PPA事業



町下水道浄化センター  
(年間想定発電量557MWh)

余剰電力売電



電力買戻し



ゼロカーボンドライブ利用